

多かったみどり

— 初の実態調査でわかる — 将来に不安材料も

まず望まれる「保護」

柏市内に「緑の自然」がどの位残っているか——その実態を調べた「緑の調査」が、このほどまとまり、発表されました。この調査は、今後の市の緑の環境基準や、地域緑化計画の基礎となる重要なもの。それによると、市内全域(七十三平方キロ)で緑がおおっている割合は、五十六・七%(約四十一・四平方キロ)で、また豊富にある、という結果が出ています。しかし、柏市のような首都圏近郊都市は、都市化や工業化の波が著しく、市民と共存していくべき緑の自然が急激に衰退している現状にあります。このまま進めば、昭和五十五年市内の緑の割合は三十%を割る危機を迎えてしまふ、と警告されています。市ではこの結果を十分活用し、昭和六十年をめざす基本構想にかかげられた都市像「みどりと風格に満ちた文化都市」実現のため、緑の自然を保護することを中心に、これ以上の自然の破壊をくいとめていくことにしています。

この調査は、都市化が著しく進み、自然と都市とのバランスが一部では崩れ始めたと考えられる、昭和四十二年を基準年にして、昭和四十五年と昭和四十八年までの緑の実態をつかんだもので、昨年五月から十一月までの間、市から委託された日本林業技術協会が実施。費用は三百万円。

調査方法は、市内を幹線道路や鉄道で七十六の地域に区分。航空写真や赤外線カラー写真の他、現地調査によって緑の分布状況を六ランクに分けて判定する仕組み。

この調査は、都市化が著しく進み、自然と都市とのバランスが一部では崩れ始めたと考えられる、昭和四十二年を基準年にして、昭和四十五年と昭和四十八年までの緑の実態をつかんだもので、昨年五月から十一月までの間、市から委託された日本林業技術協会が実施。費用は三百万円。

このうちでも最重点は、「植生被覆現況調査」過去から現在までの緑の衰退状況をみる「植生被覆経年変化調査」市民生活の中で緑に対する意識を調べた「市民意識調査」の三つが、大きな柱。

このうちでも最重点は、「植生被覆現況調査」これによって、破壊されつつある自然環境をつかむことや、調和のとれた都市造りをするための、緑の量を設定する目安としています。

その結果、市内全域で緑が分布している割合は別表のとおり、五十六・七%と、かなりの緑が存在していることが明らかになりました。その内訳は、山林の樹木率が二十四・四%(十四・九平方キロ)、田畑、雑草地が三十六・三%(二十六・五平方キロ)。

この数字は、船橋市の四十九%、広島福山市で二十四・四%、調布市の四十七・六%を上回っています。特に、国鉄柏駅を中心とした



このまま開発続けば 昭和五十五年 危機が到来

市街地を除く、市南部地区と、市北西部に、緑の自然が生活環境と十分に調和している、という結果が出ています。

一方、一般的に地域単位の中で緑の量に不満をもつ割合は三十%以下といわれていますが、これを地域単位ごとにあてはめてみると——

①緑の量が十%以下十数工芸団地、手賀沼周辺の一部。これらの地域では、畑、山林の自然環境から住宅地、工場用地などに著しく変化し人工的な環境に移り、緑の減少を身近に感じているのではないかと分析しています。

②十%~二十% 豊四季団地、市街地、北柏駅南口の土地区画整理地区。これらの地域では、何らかの形で開発されて、緑が減少していることがわかりました。しかし、日常生活で共存している緑の範囲は、単に地域単位ごとに判定されるには限らず、例えば十数工芸団地を中心とする地域は、緑の分布状況が九・八%にもかかわらず、そこに生活している市民は周辺の地域が五十一%以上であることから、それは緑に対する危機感ももっていないかもしれず、逆に明原四丁目を中心とする地域は、四十三%にもかかわらず、その周辺の豊四季団地、柏駅西口周辺の緑の量が少ないため、緑の減少を身近に感じているのではないかと分析しています。

その結果「付近に緑が多いと感じている」のは、市北部に多く全体で四十六・八%。逆に九・三%が「少ない」と感じています。これに関連して「緑の量が満足している」割合は、全体で七十八・九%。一部市街地化が進行している呼塚新田、柏駅西口周辺、南柏、光ヶ丘、中新宿の地域を除けば、ほとんど満足。「現在進んでいる開発と自然環境保存とのかわりあい」では約七・四割(二百三十七人中百七十六人)の市民が「緑の保存に留意しながら開発することが望ましい」としています。

このように緑の保存に対する高い関心度から、これら市民の協力によって今後市は、いまある緑の保護対策を第一にして、すでに緑を失っている地域に対しては現在の環境に適する樹木を植えて市民の意向を満足させる状態にする必要がある、と提言しています。

山林の一割を保護に

みどりの条例活用

この調査で特に注目されるのは裸地(住宅建設予定地や緑におおわれていない土地)の増大。昭和四十二年から六年間に一・一五平方キロから三・七六平方キロに約三・三倍に増加。この最大の

この調査結果から市では、「緑の推進基本計画の柱である「みどり豊かな文化都市」をつくるため、またある緑の保護を重点に、育て、ふやす施策を一層おし進める」ことにしています。現在その「きめ手」となるのが、昭和四十八年四月に制定された「みどりを守り育てる条例」の活用です。

今年二月末までに、市内全林野約十平方キロの一割にあたる一平方キロを指定。保護樹木は百九本(ケヤキなど十六種)のほかに「みどり」を〇・六平方キロ、保護樹木二百本を加える方針。また保護地区内の一部(つくしが丘)を市民に開放し、緑に親しんでもらうための計画も進められています。

市民体育館用地取得へ

三月議会 四十七議案を審議

三月定例市議会は、七日に開会され、二十日までの日程で四十七議案(八日現在)が審議されています。議案のうち主なものは次のとおりです。なお、新年度予算の内容などについては、おつて詳しくお知らせします。

消費生活センターを ファミリかしわ三階に

今議会で審議されている新年度予算は、一般会計百六十三億四千円、上水道事業を含む特別会計八十三億六千万円、計総額二百四十六億四千六百万円、前年度より二・三・四%増加しています。

この予算は、当面のきびしい経済情勢に即応できるよう弾力的な運営を基本として編成。全体に市民生活の安定と福祉の充実を図るため、生活環境の整備、恵まれない人たちのきめ

新年度予算 二百四十六億円余

細かな施策が重点的に盛り込まれ、さらに義務教育施設整備、都市基盤の整備など、市民要望の強いもので緊急で重要なものから優先的に組まれています。

今年度実施する新規事業の主なものは、土南部出張所の新設、保健センターの建設、消防署増尾出張所の増設、身障者声の広報発行、老人に対する職業あつせん相談、軽費老人ホーム建設補助金、乳児専門保育園新築、消費生活センターの設置

九千六百九十八平方メートルを市と県の共有で取得するもの。市が負担する取得額は六億五千四百四十二円以内。

③市民サロンの施設を拡充し、新たに消費生活センターや老人職業相談などの業務を行うため、ファミリかしわ三階に隣接地に、夜間や日曜の救急診療に利用できる保健センターと、市民の体力造りと健康の増進に、市民体育館を建設するため、七千九百四平方メートルの用地を財団法人柏市都市開発公社から一億七千三百三十六万七千円で購入するもの。

②県立柏南高等学校の建設用地として、名戸ヶ谷二二六番地他三万

財産の取得 ①市民文化会館の隣接地に、夜間や日曜の救急診療に利用できる保健センターと、市民の体力造りと健康の増進に、市民体育館を建設するため、七千九百四平方メートルの用地を財団法人柏市都市開発公社から一億七千三百三十六万七千円で購入するもの。

②県立柏南高等学校の建設用地として、名戸ヶ谷二二六番地他三万

後の残灰を適正に処理し、公害を防止するため、灰処理施設建設工事の契約を川崎重工業(株)と二億三千六百五十万円で結ぶもの。

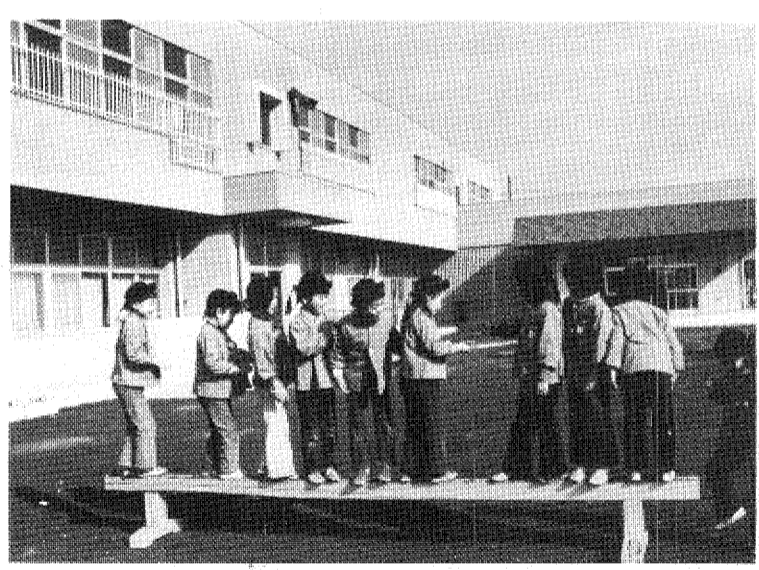
**十歳二学園
定員五十人に**

条例の一部を改正 ①精神薄弱児通園施設「十歳二学園」の増築に伴い、現在の定員三十人を五十人に増やすもの。

②旭町の香取神社境内に建設を進めている市内で二番目の近隣センターの名称を「柏市旭町近隣センター」とするもの。

③土南部小学校の隣接地に完成した市内で九番目の保育園の名称を「柏市立土南部保育園」とし、定員六十名とするもの。

④第一保育園の増築に伴い、定



新装なった第一保育園、新年度から定員180人に引き上げられる見込みです

各種の手当を増額

④心身障害児童の福祉手当について、重度を月額六千円に、中度は四千円にそれぞれ引き上げるもの。

⑤重度心身障害者の福祉手当を百人から百八十人に引き上げるもの。

員を百人から百八十人に引き上げるもの。

ことは、四年に一度「地方政治」を塗りかえる統一

地方選挙の年。この地方選挙は今回で八回目。かつてない経済情勢の中、昭和五十年代の行方を決める重要な選挙といわれています。県政にあなたの意見を反映させる第一歩、ぜひ棄権しないで投票しましょう。また今回から身体の不自由な人たちのために郵便による在宅投票ができるようになっていきます。

投票できる人

今回の選挙に投票できる人は、次の要件を備え「柏市永久選挙人名簿」に登録されている人です。

①昭和三十年四月十四日以前に生まれた満二十歳以上の人 ②昭和四十九年十二月十七日以前から本市に住所があつて、引き続き三ヶ月以上住民基本台帳に登録されている人 ③昭和五十年三月十七日現在で、公職選挙法の規定で選挙

4月13日 知事選挙

あなたの一票明日の県政に

選挙人名簿の縦覧

〇日時 三月十九日から三月二十

不在者投票

投票日に仕事や旅行でどうしても投票所に行けない人は、不在者投票を。印鑑は必ず持参して下さい。なお法律の改正によって、体の不自由な人は、郵便による不在者投票ができます。

〇期間 県知事三月十九日から四月十二日、県議会議員四月一日から四月十二日 〇時間 午前八時から三十分午後五時まで 〇場所 選挙管理委員会事務局

選挙公報

選挙公報(県知事)は、投票日の二日前(四月十一日)までに各世帯にお届けします。掲載されている候補者の氏名、経歴、政見をよく読んで投票を。

立会演説会

県知事立候補者の立会演説会は四月三日(木)午後六時から柏市

投票所入場券

投票所入場券は四月五日ごろまでに皆さんの手元に届くよう郵送します。投票日には、この入場券を忘れずにお持ち下さい。入場券が届かなかったり、なくした場合でも選挙人名簿に登録されている場合は投票できますが、届かなかった時は選挙事務局にお問い合わせを。

投票所の変更

第七投票区の投票所は、前回の選挙では東葛飾高等学校でしたが、今回の選挙は香取社内に新設された旭町近隣センターに変更

大型ごみ月2回定期収集に

ママ!便利になります
四月から実施見込み

市では、燃えるごみと燃えないごみを定期的に収集していますがこれに加えて、4月1日から、テレビやタンスなどの大型ごみも定期的に収集できるよう、現在その準備を進めています。

この大型ごみの定期収集は、いままでの町会あるいは班ごとに不定期に実施する収集方法を、より合理的に改めようとするもので、燃えないごみの収集日にあわせて月2回実施されることとなります。しかし、大型ごみの収集は、収集物が大きいだけにゴミステーションの問題について地元のかたがたの協力が是非とも必要です。このため、担当の第二清掃事務所では、現在各町会と協議中で今月いっぱいには決まる見込みですので、詳しくは本紙4月1日号でお知らせします。なおごみを出す際はゴミステーションの清潔保持の上からも、また、近所にお住まいの人の生活環境の面からもきめられたルールを必ず守って、気持ちの良いごみ処理が出来るようご協力下さい。

掘出し物「たくさん

日用品から野菜まで

市民大バザール

二十三日 市民大バザール

市社会福祉協議会では、「みんなで出しあう善意の広場」をテーマに「市民バザール大会」を開きます。この催しは、すでに各家庭から持ちこられた善意の品物(新品)を一堂に集め、必要な方に安く値段で買っていただくもので、売上金は同協議会に寄付されます。

こうしたことにより、市民みんなが住民福祉に関心をもち、同じことをスライとしていきます。なお、当日はデパートや農協などの団体からも多数出品され、割安で求められます。

〇とき 三月二十三日(日)午前十時午後三時まで

〇ところ 柏中学校体育館・校庭

〇出品される物 家庭用品、衣料品、日用品、野菜など

なお、同じ日に柏駅東口タワールデッキにおいては「住民福祉をみんなで考えよう」というキャンペーンの一つとして、グラフィ、絵、写真のパネルを展示します。

選挙についての問い合わせは

柏市役所内 選挙管理委員会事務局
電話 67-1111 内線 327. 335
67-2239 (直通)

手賀沼の汚染源にメス

河川の実態調査を委託

きれいな手賀沼を取り戻そうと沼の汚染につながる最も大きな川である大津川と大堀川の水質の実態調査が今年度から三カ年事業で東京大学工学部に委託して行われています。調査は、汚染の実態調査から、さらに将来の適切な対策までを求めたもので、浄化作戦を進めるうえでの最も大切なデータが得られるものと期待されています。

古くは、ウナギやコイ、フナなどの産地として大いに名が知られていた手賀沼も、工場や住宅の開発などで汚染が進み、昨年十二月環境庁が発表した全国の湖沼水質

汚濁ワーストワンの汚名をきせられる結果となつていきました。このため以前のような手賀沼をよみがえらせるための施策の基礎調査として、汚染につながる二つ

の川の実態調査となつたものです。調査は、汚染の実態を明らかにするため、○流域の生活・工場・農業排水についての汚濁負荷量の算出、○水質の分析、○河口付近に堆積しているヘドロが手賀沼の水質悪化に及ぼす影響調査など、各方面からの分析がなされた後、○環境基準のCOD(化学的酸素要求量)五PPM以下(現状は十九・八PPM)にあてはめるため

の条件、○昭和六十年、六十五年の環境予測、○下水道計画の促進と拡充、○工場排水の総量規制、○河口のしゅんせつと拡張工事など将来計画までを求めたものです。また総合的な観点から手賀沼周辺地域(主として河口付近)の自然環境保全問題や市民のいこの場としての利用方法案をも求めています。

調査は三カ年計画で、初年度は大堀川の流域面積や流域人口の算出、第一し尿処理場の処理施設、市公共下水道計画、流域の工場排水量などを調査中です。今後は、この調査資料をもとに市の都市計画・総合計画に反映させて、手賀沼や河川の浄化を図っていくこととしています。

沼や川に関する資料の提供を、調査にあたる東京大学工学部ではデータ分析の手がかりとして、手賀沼や両河川に関する、古い写

ディスカバーガシワ

花見やハイキング 春の散歩はいかが

北上する花の便りや、町行く人のおおにも春の訪れを感じさせます。なんとなく運動的になり、外出や散歩の機会も増えるこの季節。ふだん着で、プ

北はなんといっても、手軽に楽しめる魅力をもっています。春の一日わたしたちの郷土柏を再発見してみませんか。柏公園の桜、柏駅東約二キロ、手賀沼を一望できる柏公園台、無料で利用できます。

は古くから市民に親しまれていいます。この桜は樹齢四十年と、沿いに五・四キロから七・六キロ

はなんといっても、手軽に楽しめる魅力をもっています。春の一日わたしたちの郷土柏を再発見してみませんか。柏公園の桜、柏駅東約二キロ、手賀沼を一望できる柏公園台、無料で利用できます。

は古くから市民に親しまれていいます。この桜は樹齢四十年と、沿いに五・四キロから七・六キロ

真や動、植物などの資料、あるいは記憶といった情報を求めています。お心あたりの方は、市役所公書課(66-13937)へご連絡下さい。

六十本。入口の道路側に植えられた花のアーチがみごと。今年のはじめは四月二日ごろから六日ごろか。あけぼの山の桜、市北部布



呼塚河岸

柏駅を東口に降りて、旧水戸街道を我孫子方面に歩いて約十分。国道十六号線を横切り、常磐線の踏切を越えた所が、呼塚(よばつか)です。そしてまもなく、大堀川にかかります。かつては、そこに船着き場があったのです。江戸時代末期のころ、ここ柏村呼塚の大堀川の岸には、成田詣でや銚子、佐原(香取神宮所在地)方面へ向う旅人の乗船場所になっていました。また

力に頼って、呼塚河岸を廃止させようというのです。結果がどうなったかは、資料がなくわかりませんが、呼塚河岸の当時の繁栄ぶりはいかがなもので、この事件から約四十年後の慶応元年、柏村呼塚の人たちを中心に、松ヶ崎、小金ほか十数カ村の有志によって、立派な常夜塔が建てられています。で、同河岸は依然存在していたものと思われま

現在、呼塚河岸のおもかげは全くありません。そこで地元の方に伺ってみると、近くに住む松井さんをお訪ねしたところ、明治三十年から大正十年まで二十余年間にわたる荷物の取り扱



昭和16年洪水に見舞われた河岸問屋跡と呼塚大橋

「大黒屋」という屋号で、荷扱いをしていたこともわかりました。呼塚河岸に着く主要な産物は米でした。毎年五百俵前後が、最も多い時には、一千俵近くも運ばれてきました。そのほか小麦、らっきょう、松葉、材木、肥料などもありました。秋になると、白い帆をいっばいにふくらませた高瀬舟や、「さっぱ舟」といわれた小舟が、手賀沼沿岸の村々の新米を積んで、ひっきりなしに大堀川を上ってきたというお話です。(市史編さん係)

お隣りさん

衝撃の事故が起こったのは昭和四十七年十一月二十九日未明のことだった。故人の一周忌に、発行された追憶集『翔(あまがし)ける自由人、野副倫正君を偲ぶ』の中で照子さんはこう述べている。

「十一月二十九日の午前四時頃だったと思います。会社からの悲報を受けた時には、歯がカ

悲しみを乗り越えて

◆…夫の遺志を継ぐ…◆

野副機長の 照子さん

たけれど、「パパの乗った飛行機が落ちたのですって、そんなはずはないわね」と小さくつぶやいている自分の声に、現実

「成田空港にも、羽田空港にも通えて、花や木の植えられるところ」と、いうことで柏に移り住む。

「少しでも社会に貢献できるよ」と五香の駅前に英語を中



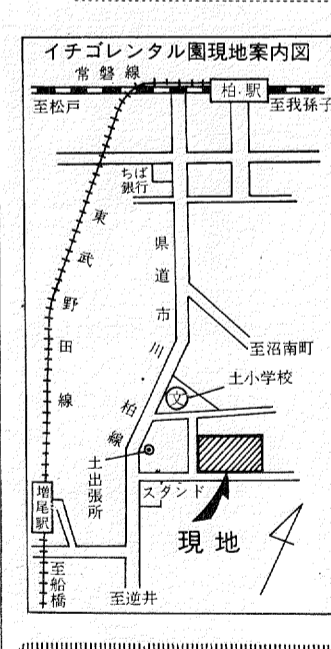
野副機長の 照子さん

の倫正さんが、生涯をかけた仕事に「より安全な飛行」と「未来を背負う子」とも、幅広い視野をもった国際人として育つよう英語の普及」があった。そのために率先して国際定期航空操縦士協会(IFALPA)の仕事を担当し、世界の空の安全に尽力していた。

死後、昭和四十八年三月東京で開かれた、同協会の国際会議で開かれた、同協会の国際会議で開かれた、同協会の国際会議

初夏の味覚「イチゴ」の摘み取りを家族づれでどうぞお楽しみ下さい。

手賀沼沿岸の村々の物資を積んだ船が、横づけされる所もありました。ここで陸揚げされた荷物は、流山や加村の河岸場(かしは)に、馬で運ばれたのでした。



「大黒屋」という屋号で、荷扱いをしていたこともわかりました。呼塚河岸に着く主要な産物は米でした。毎年五百俵前後が、最も多い時には、一千俵近くも運ばれてきました。そのほか小麦、らっきょう、松葉、材木、肥料などもありました。秋になると、白い帆をいっばいにふくらませた高瀬舟や、「さっぱ舟」といわれた小舟が、手賀沼沿岸の村々の新米を積んで、ひっきりなしに大堀川を上ってきたというお話です。(市史編さん係)

家庭だばば

家庭保育福祉員募集

申し込みは児童施設課

市では一般家庭で乳幼児を保育していただく家庭保育員を募集して、市内在住の主婦で、保育のできる方を募集します。○二十五歳以上六十歳未満で、育育経験があり、五歳未満の自分の子を養育していること。○六歳以上の保育にあたる部屋と電話があること。○給与保証あり。

ママさんバレー教室開催

初心者もぜひどうぞ

スポーツをする機会にめぐまれない家庭の婦人を対象として「バレーボール教室」を開きます。初心者、年齢は問いません。○とき 第一次 三月二十六日(二十七日) 柏第六小学校。第二次 三月二十八日(二十九日) 光ヶ丘小学校。○時間はいずれも午前十時から正午。○申し込み 十七日 児童施設課へ。

合成洗剤を考える講演会

十八日中央公民館

現在、合成洗剤の人体に与える影響や、洗たくされた排水の排水の公害などが社会問題になっていいます。そこで「合成洗剤と石けんの良否」と題して講演会を開きます。○とき 三月十八日午後一時〜三時。○ところ 中央公民館。○講師 千倉町川口漁協 丸山正二郎氏・宇山悦司氏。○費用無料。

乳幼児の入院費を援助

十五日以上の入院者へ

就学前の児童が、十五日以上入院して治療した場合に、医療費が援助されます。この制度は四十八年四月にさかのぼり適用されます。該当者でまた手続きのすんでないかたはお早めに市役所衛生課(内線二八〇)へ申し込みを。○対象 国民健康保険や社会保険などの健康保険に加入している児童。

二月十九日から三月四日まで

▽紙谷有理子さん・今井恵子さん(柏第一小学校三年生) 千円。▽杉浦クニエさん(あけぼの三丁目) 千円。▽張谷正弘さん(十倉) 千円。▽森 照男さん(若葉町) 千円。▽桑原 博さん(酒井根) 千円。▽小村美公さん(柏七丁目) 千円。▽尺八教授・故石井てる先生門人一同 三万円。

桃の節句に

寄付が三つ

虚礼やめて福祉資金に 桃の節句にあたる三月三日、市民から三つの温かい善意が市に寄せられました。まず、南柏の永岡建設工業株式会社永友会(会長青山弘氏)からは、毎年恒例の「新年金」などを取りやめた費用として、二十万円を。また第一生命保険相互会社柏営業部(部長小林高四郎氏)は末広町にこのほど完成した新社屋の「落成披露パーティー」を取りやめ、五十万円を。さら

現場見

無届け建築はやめて

柏の建築確認件数は三千四百九十七(昭和四十九年)。だがそのほかに、無届けで建てられたと思われる建築物も数多い。しかし無届け建築の全てを建築パトロールで見つけることはなかなかむずかしい。建築基準法では「建築主が工事着手する前に確認の申請書を出し、市役所建築課では「建て物を建築するさいや、建て売り住宅を購入する時は、必ず確認申請を提出して、法に適合しているかどうかの審査を受けることを義務づけている。だが「忘れてしまった」とか、「知らなかった」という理由で、建築確認を受けずに工事着手してしま

市民名画劇場開催

二十三日中央公民館

日曜の一日、家族そろって楽しめる市民名画劇場を開催します。○上映作品 △劇映画「アルプスの少女ハイジ」 △漫画「ガリバー旅行記」 ○とき 三月二十三日 △第一回 午前九時半〜十二時半 △第二回 午後一時半〜午後四時半 ○ところ 中央公民館 ○入場無料

世界情勢と日本経済

婦人を対象に講演会

刻々と変化する世界情勢を知って、おとや婦人のかたを対象に講演会を開催します。○とき 三月十九日午後一時〜三時 ○ところ 中央公民館 ○演題 △講師 世界情勢と日本経済 石油危機と日本 毎日新聞編集局長関口 泰氏 ○費用無料

街頭献血にご協力を

今月は三十日に実施

市では、毎月最終日曜日に街頭献血を行っています。今月は三十日午前十時〜午後四時(雨天中止)まで。○ところ 柏駅東口住友銀行前 ○献血できるかた 十六歳〜六十四歳の男女

建築組合で包丁研ぎ

場所は豊四季台団地

柏市連合青年団は、二十周年記念大会を開催します。○とき 三月二十三日午前十時から市民文化会館 ○内容 市政映画の上映や船戸おびしなど。○費用 千円 ○問い合わせ 社会教育課(内線二七三)へ。

国民健康保険の保険証

十七日から更新開始

現在使用中の国民健康保険被保険者証の有効期限は、三月三十一日までです。そこで次の場所へ、新しい保険者証への交換受け付けをします。○持参品 現在使用中の被保険者証、印鑑。家族が他の社会保険に加入している場合は、その保険者証

魚のサービステーと

肉安売りのご利用を

毎月二十九日は、肉の安売りのデーです。今月二十九日も市内約百二十の食肉店で肉の安売りが行われます。また毎月第一・第三水曜日は魚のサービステーです。今月は十九日です。

通信教育の入学生募集

願書は千葉東高校へ

○入学資格 中卒か、それと同等以上の学力のある者。○学費 年間約五万円。○願書の受け付け 千葉市轟町一八八-五二 千葉東高校通信課程(〇四七二-5119)へ。三月十日までに本人が願書を持参。

千代田近隣センター

手話通訳の講習会

聴覚障害者のための手話通訳講習会を四月から開催します。初心者もどうぞ。○とき 毎週木曜日午後六時〜九時。○ところ 千代田近隣センター(千代田市千代田) ○受講申し込み 三月十五日から福祉事務所(内線二五〇)へ。費用無料。

駅前広場の露店商を

取り締まって

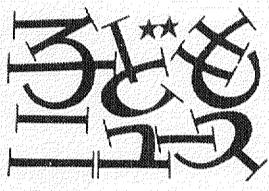
【匿名】 東三丁目

柏駅東口広場には、柏市役所と警察署の連名で「デッキ上における物売り、出店、売店等の行為は一切禁止する」という看板が掲示されていますが、最近ブローチや絵画を売る若者がふえています。特に混雑の激しい休日など大変見苦しく思われます。また、他の町から来る人を気持ちよく迎えられることのできるよう柏市の玄関である駅前には、いつもきれいにしておきたいものです。【お答え】 駅前広場(ダブルデッキ)上で商売などを行うには、市役所と警察署へ申し出て、許可を受けなければなりません。ご指摘の若者たちは無届けで行っていますので、立ち退くよう注意します。また、柏警察署へ協力を依頼したところ、「歩行者のじ

はばたけノ若人

中学生就職壮行会開く

三月は「卒業」シーズン。市内の中学校は十五日が卒業式ですが、今年も中学生の就職壮行会が三月五日、富勢中わきの勤労青少年ホームで行われました。



「元気に活躍してほしい」と、市長から激励される若人たち



今年社会に巣立っていくお友だちは、全部で七十八人。校長先生や市長、教育長から、「健康で元気に活躍してほしい」と励ましの言葉が述べられました。また松戸の公共職業安定所長は「何万種類とある職業は、みな大切であり、どんな職業についても途中で簡単にはやめたりせず、がんばってほしい」と激励。最後に就職者を代表して富勢中三年の林文江さんが「真心をこめて社会の一員となり、小さな光となつてすみを照ら

子どものしつけは

あなたのご家庭から

ある学校の出来事。忘れ物を届けに来た母親が、子どもを机の中に紙くずがクチャクチャに押しこんでいるのを見て「先生、少しは気をつけて下さい」と言ったという。しつけは家庭の責任か、学校の責任かの議論は別として「自分の机の中の整理というようなのは、家庭教育の中でこそしっかりと

設備近代化資金説明会

中小企業のかたへ

県では、五十年度の中小企業設備近代化資金と、設備貸与制度の説明会を開催します。○とき 三月二十日午後二時から ○ところ 柏商工会議所会議室

連合青年団の記念大会

二十三日文化会館で

柏市連合青年団は、二十周年記念大会を開催します。○とき 三月二十三日午前十時から市民文化会館 ○内容 市政映画の上映や船戸おびしなど。○費用 千円 ○問い合わせ 社会教育課(内線二七三)へ。

国民健康保険の保険証

十七日から更新開始

現在使用中の国民健康保険被保険者証の有効期限は、三月三十一日までです。そこで次の場所へ、新しい保険者証への交換受け付けをします。○持参品 現在使用中の被保険者証、印鑑。家族が他の社会保険に加入している場合は、その保険者証

魚のサービステーと

肉安売りのご利用を

毎月二十九日は、肉の安売りのデーです。今月二十九日も市内約百二十の食肉店で肉の安売りが行われます。また毎月第一・第三水曜日は魚のサービステーです。今月は十九日です。

通信教育の入学生募集

願書は千葉東高校へ

○入学資格 中卒か、それと同等以上の学力のある者。○学費 年間約五万円。○願書の受け付け 千葉市轟町一八八-五二 千葉東高校通信課程(〇四七二-5119)へ。三月十日までに本人が願書を持参。

出	張	所	番
豊	四	地	66-3811
光	季	丘	72-2702
田	ヶ	中	31-5702
富	勢	勢	31-6622
		勢	72-4802
		土	66-2191
水	道	部	67-2224
中	防	本	64-0119
消	立	館	64-5346
市	民	書	64-9141
民	文	館	64-9141
第	一	会	67-7045
二	清	所	31-7900
清	掃	務	